

別 紙

## 事業報告書（令和 2 年度）

### I 運営計画の実施状況

#### 1 職員配置の状況

##### (1) 施設長の状況

(当該年度 3月31日現在)

氏 名	( 歳)	施設長 就 任 年月日	令和2年4月1日就任
社会福祉施設 勤 務 歴	(就任前の勤務歴)  (通算 年 月)		
社会福祉施設長 資格認定講習 受 講 状 況	<input checked="" type="checkbox"/> 受講済 (平成16年度) ・ 受講中 ・ 受講予定		
厚生労働大臣が 指定する者が行 う研修受講状況	<input checked="" type="checkbox"/> 受講済 (令和 2年度) ・ 受講中 ・ 受講予定		

注) 就任前の勤務歴については、施設長の資格に必要な勤務歴を記入すること。

##### (2) 施設長の他の社会福祉施設との兼務状況

(当該年度 3月31日現在)

施 設 種 別				
施 設 名				
定 員				
役 職 名				
設 置 主 体	自・他	自・他	自・他	自・他
経 営 主 体	自・他	自・他	自・他	自・他
同一敷地の内外の別	内・外	内・外	内・外	内・外

注) 設置主体、経営主体の「自」は、当該法人が自ら経営する施設とし、「他」は他の法人等が経営する施設とする。

##### (3) 施設長の社会福祉施設以外の兼務状況

(当該年度 3月31日現在)

	自治体の長又は 議会議員	社会福祉関係の公職	その他の職業
勤務先又は職名			

注) 社会福祉関係の公職には、社協理事、民生委員も含むこと。

(4) 職員の配置状況

(当該年度 3月31日現在)

職名 区分	施設長	事務員	直接処遇職員						栄養士	医師	洗濯員	合計
			個別対応	家庭支援	児童指導	職業指導	心理療法	計				
①基準定数	1	1	1	1	10			12	1	1		16
②正規職員の配置	1	1	1	1	13	2	1	18	1			21
③正規職員以外の者の配置		1								(1)	2	4
現員計 ②+③=④	1	2	1	1	13	2	1	18	1	(1)	2	25

注) 嘱託医は ( ) 内で記入すること。

2 入所児童の状況

(1) 入退所状況

(当該年度 3月31日現在)

No.	性別	年齢	入所年月日 (退所年月日)	入退所の理由
1	女	6	2年 9月11日 ( 年 月 日)	
2	女	19	年 月 日 (3年 1月31日)	
3	女	17	年 月 日 (3年 1月31日)	
4	男	14	年 月 日 (3年 1月31日)	
5	女	10	3年 2月15日 ( 年 月 日)	
6	女	18	年 月 日 (3年 3月 2日)	
7	男	11	年 月 日 (3年 3月26日)	

## (2) 児童相談所別

(当該年度 3月31日現在)

	男(人)	女(人)	計(人)	比率(%)
中央	4	4	8	29
新発田	1	4	5	18
長岡	3	2	5	18
南魚沼	1	0	1	3
新潟市	6	3	9	32
合計	15	13	28	100

## (3) 年齢構成別

(当該年度 3月31日現在)

年齢	0	7	13	16	18	合計	平均年齢
	～6	～12	～15	～17	～		
男	0	6	6	3	0	15	13歳3ヶ月
女	0	5	3	3	2	13	13歳0ヶ月
合計	0	11	9	6	2	28	13歳2ヶ月

## (4) 学年

(当該年度 3月31日現在)

学年	未就学	小学校(小学部)						中学校(中学部)			高校(高等部)			大学等	合計
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3		
男	0	0	1	1	1	1	2	2	2	2	1	2	0	0	15
女	0	1	0	2	1	0	1	2	1	0	2	1	1	1	13
合計	0	1	1	3	2	1	3	4	3	2	3	3	1	1	28

## (5) 在所期間

(当該年度 3月31日現在)

期間	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～4年未満	4～5年未満	5～6年未満	6～7年未満	7～8年未満	8～9年未満	9～10年未満	合計	平均在所期間
男	0	4	4	0	1	3	1	0	0	2	15	4年0月
女	2	1	3	0	2	1	1	1	1	1	13	4年2月
合計	2	5	7	0	3	4	2	1	1	3	28	4年1月

3 施設課題への取組状況

(1) 配慮が必要な児童に対し、個々の状態や特性に応じた個別的な支援の実施に係る取組状況

(当該年度実績)

(自由記述)

児童の心理ケアのため、心理療法担当職員を1名常勤で配置した。「セカンドステップ」というプログラムを実施、社会性を育むこと、問題行動を減らすことを目的としている。

(2) 入所児童の退所後の自立支援に向けた取組状況

(当該年度実績)

(自由記述)

職業指導員2名を配置したが、児童一人ひとりの特性や支援に対応してもらうためにシフトに入ってもらっている。

退寮者の来寮については  
県から民間へ移行したことや新型コロナウイルスの影響でほとんどなかった。今後  
に就職した児童の「定着支援」に取り組むとともに、年度途中で家庭  
復帰した児童の必要に応じたアフターケアに取り組みたい。

(3) 核となる人材による継続的な支援に向けた取組状況

(当該年度実績)

(自由記述)

職員の定着が何より児童に対する安心感につながると考えている。直接処遇（児童指導員）の職員体制が男子棟・女子棟7名ずつだったのを各8名体制に増員した。新潟県より2名の職員を派遣していただきOJTで直接現場で支援方法など指導していただいた。年度後半から次年度以降の運営を見据えて2名の職員を主任に任命し、直接処遇の職員の中核を担えるよう意識付けを行っている。人材育成のための研修がコロナ禍でリモート研修がほとんどであった。法人の新人職員研修、初級・準初級研修、部門長研修への参加、心理職や家庭支援専門相談員、施設長など専門職研修などの受講も積極的に行ってもらった。

(4) 施設の地域分散化に向けた取組状況

(当該年度実績)

(自由記述)  
 本体施設や地域支援センター、小規模グループケア分園型の施設を職員4名で見学させていただいた。本来であれば、先進地域の施設見学をしながらいろいろと話を伺い計画立案、具現化へ進めていきたかったがコロナ禍の影響で県外視察はできなかった。

(5) 地域との更なる連携強化に向けた取組状況

(当該年度実績)

(自由記述)  
 児童が通う 学校との連携は大変重要である。担任の先生と担当職員との情報共有や校長や教頭先生との顔の見える関係性は地域連携の柱である。また石動自治会・子ども会の年間を通じた行事参加を予定していたが、コロナの影響でほとんどの行事がなくなってしまった。ロータリークラブの木工教室を小学生男子限定で夏休みに開催したが、ライオンズクラブのバーベキューや民生児童委員とのスイカ割り等は中止せざるをえなかった。また、一昨年開催した新潟大学との「バルーンプロジェクト」も新型コロナウイルスの影響で大学生の活動が制限され、一切できなかった。

4 運営等一般の状況

(1) 食事の状況

(当該年度 3月31日現在)

	食事時間	支援職員数	入所児童の配膳補助		
			有	無	人数
朝食	6時45分 ～ 8時45分	4 人	<input checked="" type="checkbox"/>	無	28 人
昼食	11時45分 ～ 13時45分	4 人	<input checked="" type="checkbox"/>	無	28 人
夕食	17時45分 ～ 19時45分	6 人	<input checked="" type="checkbox"/>	無	28 人
おやつ	15時00分 ～	6 人	<input checked="" type="checkbox"/>	無	28 人

## (2) 入浴の状況

(当該年度 3月31日現在)

	男児	女児
入所児童(入浴)数	15 人	13 人
入浴時間帯	16時30分 ～ 22時00分	16時00分 ～ 22時00分
支援職員数	0～1 人	0～2 人

5 施設運営の実施状況

(1) 初日在籍者数

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
施設入 所措置	31	31	31	30	31	31	32	32	32	31	29	30	371

(当該年度実績)

その他 (自由記述)

6 一時保護受託の実施状況

(1) 入所の実績

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実人員			1									2	3
延人員			2	30	3							29	64

(当該年度実績)

その他（自由記述）

R2. 6. 29～8. 3

R3. 3. 5～3. 31

R3. 3. 30～

7 食事（所轄保健所の巡回指導）

(過去3年間のうち直近の状況)

所轄保健所	指導年月日	年	月	日
(指導内容)	(改善状況)			

注) 指摘事項が多い場合は、所轄保健所からの指導結果通知の写しを添付し、「別紙のとおり」とすること。

## 8 健康管理・衛生管理の状況

## (1) 入所児童の健康診断の状況

(当該年度 3月31日現在)

期日	受診済人数	検査内容	実施状況
例) 2.4.1	30人	問診、血圧、体重測定	嘱託医
2.4.18	8人	内科健診	嘱託医
2.5.23	6人	内科健診	嘱託医
2.6.20	6人	内科健診	嘱託医
2.7.25	6人	内科健診	嘱託医
2.8.22	4人	内科健診	嘱託医
2.9.19	16人	内科健診	嘱託医
2.12.4	7人	内科健診	嘱託医
3.1.23	11人	内科健診	嘱託医
3.2.20	8人	内科健診	嘱託医
3.3.27	8人	内科健診	嘱託医

## (2) 職員の健康診断の状況

(当該年度 3月31日現在)

期日	受診済人数	検査内容	実施状況
例) 2.4.1	18人	X線	レントゲン車
2.4.1~6.30	6人	入職時健診	病院にて受診
2.7.1~7.30	13人	法定健康診断	病院にて受診
3.1.22~2.19	14人	特殊健診 (深夜勤健診)	病院にて受診

## (3) 医師の勤務状況

(当該年度 3月31日現在)

区分	医師名		
診療科目	内科・消化器科		
給与 (手当)	18,000円		
勤務の形態	月1回 1回当たり 2時間	週回 1回当たり 時間	週回 1回当たり 時間
契約締結日 (嘱託等の場合)	令和2年4月1日 (契約期限 1年)	令和 年 月 日 (契約期限 年)	令和 年 月 日 (契約期限 年)

注) 常勤医師及び兼任(嘱託)医師について記入すること。

9 職員の勤務状況

(1) 変則勤務を行う者の1勤務当たりの最長拘束時間の状況

(当該年度実績)

職種	職種	拘束時間
前々年度		
前年度		
本年度	児童指導員	16時間

(2) 就業規則の届出状況

届出年月日	令和2年 6月 1日
-------	------------

(3) 直接処遇職員の勤務時間等の状況

(当該年度 3月31日現在)

1週間あたりの 平均実働労働時間	日勤	早勤	遅勤	夜勤	その他 ( )
40時間	14人	14人	14人	14人	7人

(4) 労働基準法の手続きの状況

(当該年度 3月31日現在)

条件	必要の 有 無	手続きの状況	協定・届出・許可の内容
24条 (賃金の控除・支払)	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	協定 令和2年4月 1日	給与からの保険料、積立金 等の控除に関する協定
36条 (時間外労働)	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	届出 令和2年3月25日	時間外・休日労働に関する 協定
41条 (宿日直許可)	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	許可 年 月 日	

- 注) 1 有効期限の定めのあるものについては、有効期限を併せて記入すること。  
2 宿日直の許可については、社施第160号を参照のこと。

(5) 労働基準監督署の立入調査の状況

(当該年度 3月31日現在)

所轄労基署	過去3年以内における 直近の立入調査	年 月 日
(指摘内容)	(改善状況)	

- 注) 項目が多い場合は、労基署の指摘に対する改善状況報告書の写しを添付し、「別紙のとおり」と記入すること。

10 サービス向上計画の実施状況

(1) 自己評価・第三者評価の実施状況

(当該年度 3月31日現在)

自己評価活動		第三者評価			
実施の有無	実施内容	実施の有無	評価実施機関	第三者評価の実施内容	実施時期
有・無	第三者評価のチェック表を使用し職員全員におこなう。	有・無			

(2) 意見箱、利用者アンケート等の実施状況

(当該年度実績)

令和3年3月中旬に、30名の入所児童に対して、「生活に関するアンケート調査」を実施した。回答は29名だった。設問は9問、①若草寮での生活は楽しいか。②夜はゆっくりねむれますか。③お風呂は気持ちよく入れていますか。④きちんと勉強できていますか。⑤ろうかやトイレ、食堂はきれいに片付いていますか。⑥職員はあなたがいやがる呼びかたや命令をしたり乱暴な言葉を使ったりしないで接してくれますか。⑦あなたの気持ちや考えていることを聞いてくれますか。⑧職員はあなたの良いところをほめてくれますか。⑨若草寮の生活全般で改善してほしいことがありましたら教えてください。男子棟、女子棟に分けてそれぞれの回答に対する割合を表示し、円グラフにして報告書を作成した。(報告書はすでに提出済み)建物ハード面でのメンテナンスが必要な個所、購入すべき備品などは早急に取り掛かる予定である。ルールやきまりに関することは男子棟、女子棟での児童との話し合いなどの機会を設け検討したいと考えている。食事に関することは、毎月児童からもらう食事の要望などを含めて意見交換をしながら児童の嗜好に合わせ、前向きに改善している。児童からの要望・意見に対して必ずフィードバックを見える化していきたい。

(3) その他サービス向上のための取組

(当該年度実績)

コロナ禍で地域の夏祭りなどが中止になったので、  
 一泊体験旅行を計画実施した。実施日は8月19日(水)～20日(木)、  
 参加者児童は小学生10人、中学生9人、高校生以上6名、合計25名に職員が8  
 名付き添った。2日目は、  
 乗り物やバーベキュー  
 を楽しんだ。

11 施設内の暴力防止の取組状況  
 (1) 安全委員会方式による実施状況

(当該年度実績)

実施年月日	内容等
令和2年7月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の状況説明</li> <li>・キーパーソン報告</li> <li>・聴き取り状況報告</li> <li>・新入所児童聴き取り報告</li> </ul>
令和2年9月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の状況説明</li> <li>・キーパーソン報告</li> <li>・聴き取り状況報告</li> <li>・新入所児童聴き取り報告</li> </ul>
令和2年11月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の状況説明</li> <li>・キーパーソン報告</li> <li>・聴き取り状況報告</li> </ul>
令和3年2月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の状況説明</li> <li>・キーパーソン報告</li> <li>・聴き取り状況報告</li> <li>・新入所児童聴き取り報告</li> </ul>
年 月 日	
年 月 日	

(自由記述)  
 ・感染予防により開催回数は減少した。

12 権利擁護計画の実施状況  
 (1) 苦情解決の仕組みへの取組み内容

(当該年度 3月31日現在)

	設置の有無	誰をあてているか(職・氏名)
苦情受付担当者	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
苦情解決責任者	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
第三者委員	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
苦情解決のための要領、マニュアル等の作成の有無		<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無

(2) 苦情解決の仕組みの周知方法

(当該年度 3月31日現在)

入所児童・家族等への周知方法	窓口等への提示	会報等への掲載	入所時の説明	その他
	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
受け付けた苦情内容及び解決結果の公表方法	事業報告書への掲載		会報等への掲載	その他
	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無		有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	

注) 「受け付けた苦情内容及び解決結果の公表方法」について、実際実績がない場合は、要領等で定められている仕組み上、どう対応することになっているかについて記入すること。

(3) 虐待防止に向けた取り組みの状況

(当該年度実績)

<p>・事業所としてどのような体制（例：責任者の設置等）を整備しているか。</p> <p>研修委員会・権利擁護の「被措置児童等虐待防止に関する」業務担当として主担当、副担当 がそれぞれ役割を担っている。</p> <p>・事業所としてどのような取り組み（例：研修の実施、掲示等）を行っているか。</p> <p>法人として、虐待防止についてのマニュアルを整備しているが、若草寮においてもマニュアルを整備し、事務所内の目立つ場所に各種マニュアルのファイルを設置していつでも内容を確認できるようにしている。新人職員研修の中でも虐待防止についてのプログラムが組み込まれている。</p>
---

13 地域・関係機関等との連携体制計画の実施状況

(当該年度実績)

<p>①学校との連携</p> <p>寮長が委員として会議などに参加し、寮の男子児童も1回、生徒児童が参加する会議に出席し、意見交換をしていた。小学校・中学校をはじめ、高校の担当教師と担当職員との情報共有を密に行っている。小・中学校校長には若草寮「安全委員会」の2か月に1回の定例会議に必ず出席していただいている。</p> <p>②地域社会との連携</p> <p>令和2年度から後援会の役員を刷新した。これまで以上に地域の関係者に役員になっていただいている。</p> <p>コロナ禍で自治会や地域の行事がほとんど中止であったが、ライオンズクラブからお弁当の差し入れ、ローターリークラブとの木工教室、国際ソロプチミストの招待でマリンピア日本海に出かけたりした。</p>
--

14 環境への配慮

(当該年度実績)

地元石動自治会では毎月第4日曜日に石動会館（自治会館）前で資源ごみの回収を行っている。業者に引き取ってもらった代金は子ども会の運営資金になっている。若草寮で段ボールや古紙、雑誌類をこの回収日に合わせて石動会館に持ち込んでいる。

15 県内産業振興・雇用確保への配慮

(当該年度実績)

できるだけ地元北区の業者から物品の購入や修理・修繕を行ってもらうように配慮している。また給食で使用する肉や野菜は新鮮な県内産をできるだけ使用するように依頼している。人材の確保については、夜勤もできる職員採用になるので新潟市内在住またはその近郊に在住している職員がほとんどである。

16 職員研修の状況

(当該年度実績)

	研修名	実施年月日	対象者	参加人員	内容
施設内研修	法人新人職員研修	令和2年6月30日 他	新入職職員	4人	法人組織体系と基本理念、社会人としてのマナー、倫理綱領
	法人初級・準初級研修	令和2年9月6日 他	新人研修受講済職員	2人	身体拘束、虐待防止、メンタルヘルス、心の持ち方
	法人新卒フォローアップ研修	令和2年9月2日	新卒新人職員	3人	入職半年後の振り返り
	法人考課者研修	令和2年11月4日	一次考課者	2人	考課に関する研修
	法人部門長研修	令和2年11月13日	統括部門長、上級職	2人	面接官研修
施設外研修	セカンドステップ基礎研修会	令和3年2月19日	心理職	1人	セカンドステップの基礎的知識
	社会福祉士実習指導者講習会	令和3年2月13日、16日	社会福祉士	1人	相談援助実習での実習受入
	ファミリーソーシャルワーク研修	令和3年2月19日	FSW	1人	課題を抱える家庭の支援
	退所児童等支援事業セミナー	令和3年3月19日	アフターケア担当者	2人	就労や地域生活の支援実践を学ぶ
	児相の機能と市町村の児童虐待対応の役割	令和3年3月20日	児童指導員	2人	児相や知町村の役割事例
	社会的養護を担う児童福祉施設長研修	令和3年1月29日	施設長	1人	行政説明、社会的養護と子どもの養育、社会的養育推進計画

注) 別紙としても可

17 災害事故防止対策の状況

(1) 防火管理者の状況

(当該年度 3月31日現在)

防火管理者職・氏名		防火管理者 講習会受講	平成23年1月23日
防火管理者選任年月日	令和2年4月1日 選任	消防署への届出	令和2年3月25日 届出

(2) 消防計画の状況

(当該年度 3月31日現在)

消防計画作成年月日	令和2年3月20日 作成	消防署への届出	令和2年3月25日 届出
職員への周知状況	会議で説明し周知済み。事務室にていつでも閲覧できるようファイルに綴じてある。		
地震、台風等災害計画	消防計画に記載		

注) 職員への周知状況等は、具体的な内容を記入すること。

(3) 防災体制の状況

(当該年度 3月31日現在)

近隣施設・地域住民との協力体制	石動自治会に協力を依頼している。
夜間勤務職員の役割の明示	消防計画に記載

注) 具体的な実施状況、検討状況を記入すること。

(4) 消防署の立入検査の状況

(当該年度 3月31日現在)

消防署の立入検査の実施 (直近のもの)	令和2年10月23日実施	所轄消防署名	新潟市消防局 北消防署
改善指示の内容		左 に 対 す る 改 善 状 況	消防署に対する 改善報告年月日
			年 月 日

注) 項目の多い場合は、消防署に対する改善状況報告書を添付し、「別紙のとおり」とすること。

(5) 消防・防災訓練の状況

(当該年度実績)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
消防訓練 (該当箇所) に○印)	実施日	25	23	28	25	31	27	28	23	24	17	13	26	12	
	実施内容	避難	限	限	限	限	限	限	限	限	限	限	限	限	12
		救助													0
		通報												○	1
		消火												○	1
	消防署への事前通知							○					○	2	
	消防署の立会い													0	
	近隣施設、地域住民の参加													0	
	その他の防災訓練 (地震想定)			28											1
消防器具・避難経路等の自主点検	30	29	29	31	31	29	30	30	30	29	26	31	12		
消防署による 検証指導の実施	(実施済のときは、実施年月日及び指導内容)  実施年月日： 指導内容：														

- 注) 1 「その他の防災訓練」欄及び「消防器具・避難経路等の自主点検」欄については、実施日を記載すること。  
 2 夜間の避難訓練を実施した場合は、実施内容に「夜」と、限界時間想定訓練を実施した場合は、「限」と記入すること。

18 個人情報保護への取組状況

(当該年度実績)

個人情報保護に関しての事故があった場合は、事故発生状況と対応を記入してください。  なし
--

19 情報公開への対応

(当該年度実績)

情報公開請求等があった場合は、対応状況を記入してください。  なし
---

20 入所児童所持金等取扱いの状況

(1) 入所児童所持金について

(当該年度 3月31日現在)

定員	預り人員 (A)	預り金総額 (B)	1人当たり預かり金額 (B) / (A)	個人別	
				最高額	最低額
50	28				
現金管理保管責任者職・氏名		現金保管場所の鍵の管理者職・氏名		現金保管場所	
通帳管理保管責任者職・氏名		通帳管理保管場所の鍵の責任者職・氏名		通帳保管場所	
印鑑管理保管責任者職・氏名		印鑑管理保管場所の鍵の責任者職・氏名		印鑑保管場所	
関係帳簿管理保管責任者職・氏名		関係帳簿管理保管場所の鍵の責任者職・氏名		関係帳簿保管場所	
【管理の方法及び入所への手交方法等】  児童の預金、児童手当、アルバイト代は、銀行口座に入金し管理している。 現金が必要な場合は、現金化した金銭を小遣い帳に記入させたくうえで、現金管理させている。					

※ 入所児童の所持金を管理している場合についてすべて記入すること

※ 「管理の方法及び入所児童への手交方法等」欄は簡潔に記入すること

(2) 後援会等の会計について

区分	通帳			印鑑		
	管理保管 責任者 職・氏名	保管場所 の鍵の 管理者職 氏名	保管場所	管理保管 責任者 職・氏名	保管場所 の鍵の 管理者職 氏名	保管場所
会名						
若草寮後援会						

21 その他提案事項の実施状況

(当該年度実績)

入所児童の退所後の自立の支援の一環として高校生のアルバイトを推奨している。

## II 維持管理計画の実施状況

### 1 施設・設備の保守点検等実施状況

(当該年度実績)

冷温水発生装置保守	5月、10月に実施
消防設備保守点検	6月、12月に実施

### 2 施設・設備の修繕実施状況

(当該年度実績)

別紙1参照
-------

### 3 清掃業務の実施状況

直近月で、清掃業務の実施状況が分かる実績報告書等の写しを提出してください。

### 4 植栽管理業務の実施状況

(当該年度実績)

7月3日	外部業者（	）による除草作業
8月6日、28日	アメリカシロヒトリ	駆除作業
7月～9月に数回	職員による	除草作業を実施

### 5 警備業務の実施状況

(当該年度実績)

### 6 備品の管理状況

備品台帳の写しを提出してください。

### 7 施設賠償保険への加入状況

施設賠償保険証書の写しを提出してください。

### 8 その他維持管理計画の取組状況

(当該年度実績)

給水ポンプ交換工事を実施
--------------

9 記録、諸規程の整備状況

(1) 記録の整備状況

(当該年度 3月31日現在)

記録の種類	有 無	記録の種類	有 無
① 運営に関する記録		② 入所児童に関する記録	
ア 事業日誌	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	ア 入所児童名簿	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
イ 沿革に関する記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	イ 入所児童台帳(入所児童の生活歴、支援に関する事項、その他必要な事項を記録したもの)	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
ウ 職員の勤務状況・給与等に関する記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	ウ 入所児童の支援に関する計画	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
エ 条例、定款及び施設運営に必要な諸規定	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	エ 支援日誌	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
オ 重要な会議に関する記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	オ 献立その他給食に関する記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
カ 月間及び年間の事業計画及び事業実施状況表	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	カ 入所児童の健康管理に関する記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
キ 関係官署に対する報告書等の文書綴	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	キ 行った支援に関する入所児童及びその保護者等からの苦情の内容等の記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
		ク 入所児童の支援により事故が発生した場合の事故の状況及び事故に際してとった処置についての記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無

## (2) 規程の整備状況

(当該年度 3月31日現在)

	制定の有無	制定年月日	直近の改正年月日	理事会の承認
※管理（運営）規程	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	R2年4月1日	R3年4月1日	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
※就業規則	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	H11年7月1日	R1年11月16日	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
※給与規程	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	H11年7月1日	R2年2月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
※旅費規程	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	H11年7月1日	H29年4月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
※経理規程	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	H13年4月1日	H30年6月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
※退職手当支給規則	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	H13年3月1日	H27年6月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
公印規程	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	H11年8月1日	H21年1月23日	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
事務委任規則	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	年 月 日	年 月 日	有・無
育児休業規程	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	H11年7月1日	H30年4月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無

注) 1 ※印は必須の規程

2 他に整備されている規程があれば適宜記入すること。

## III 収支決算・貸借対照表

収支決算見込・貸借対照表を提出してください。

No.	修繕箇所	内 容	時期	施工業者	金 額 (消費税含む)	結 果	備 考
1	男子棟児童居室	天井灯交換	2020年4月6日				
2	若草寮内	無線LAN環境構築工事	2020年4月7日				
3	若草寮正面玄関	天井灯交換	2020年5月20日				
4	駐車場エリア	グリーストラップ上蓋交換	2020年7月23日				
5	厨房前室	センサー付き水栓修繕工事	2020年7月27日				
6	厨房	窓ガラス用遮光フィルム	2020年8月8日				
7	女子棟玄関	入口サッシ調整工事	2020年8月24日				
8	男子棟指導員室 女子棟非常口	天井灯交換 スポットライト	2020年8月25日				
9	職員室	ブラインド修繕工事	2020年8月26日				
10	食堂	食堂天井水漏れ防止	2020年9月10日				
11	職員室	ブラインド交換工事	2020年9月17日				
12	女子棟玄関	入口サッシビート交換工事	2020年9月17日				
13	食堂	ショーケース扉交換	2020年9月24日				
14	食堂	ダクト部点検扉鍵作成費	2020年10月30日				
15	駐車場エリア	水銀灯修繕工事	2020年11月5日				
16	男子棟洗濯室	洗濯機排水処理機構修繕	2020年11月17日				
17	女子棟玄関	サッシガラス交換工事	2020年12月14日				
18	事務室	電話回線障害	2020年12月23日				
19	男子棟洗濯室	洗濯機 軸受・Vベルト交換	2020年12月30日				
20	医務室	自動火災報知器交換工事	2021年1月15日				
21	男子棟	静養室扉修繕工事	2021年1月31日				
22	女子棟	カーテン交換	2021年2月18日				
23	男子棟居室	天井灯交換	2021年2月24日				
24	駐車場エリア	水銀灯修繕工事	2021年2月24日				
25	体育館	外壁剥離修繕工事	2021年3月4日				
26	事務室	電話回線増設工事	2021年3月15日				
27	女子棟手洗場	排水管改修工事	2021年3月25日				
28	男子棟洗濯室	洗濯機更新	2021年3月30日				

若草地区(社会福祉)拠点区分 資金収支計算書  
(自)令和2年4月1日(至)令和3年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	児童福祉事業収入	172,540,000	173,959,330	△ 1,419,330	
	措置費収入	115,254,000	116,202,680	△ 948,680	
	事務費収入	91,211,000	91,961,610	△ 750,610	
	事業費収入	24,043,000	24,241,070	△ 198,070	
	その他の事業収入	57,286,000	57,756,650	△ 470,650	
	補助金事業収入(公費)	535,000	539,000	△ 4,000	
	受託事業収入(公費)	56,751,000	57,217,650	△ 466,650	
	受取利息配当金収入		408	△ 408	
	その他の収入	839,000	1,015,840	△ 176,840	
	受入研修費収入	7,000	9,000	△ 2,000	
	利用者等外給食費収入	824,000	997,340	△ 173,340	
	雑収入	8,000	9,500	△ 1,500	
	雑収入	8,000	9,500	△ 1,500	
	事業活動収入計(1)	173,379,000	174,975,578	△ 1,596,578	
	事業活動による収支	人件費支出	102,247,000	105,298,919	△ 3,051,919
職員給料支出		54,127,000	55,742,048	△ 1,615,048	
職員賞与支出		9,447,000	9,729,327	△ 282,327	
非常勤職員給与支出		26,442,000	27,231,209	△ 789,209	
退職給付支出		842,000	867,367	△ 25,367	
法定福利費支出		11,389,000	11,728,968	△ 339,968	
事業費支出		33,893,000	35,068,991	△ 1,175,991	
給食費支出		13,037,000	13,489,470	△ 452,470	
保健衛生費支出		1,106,000	1,144,388	△ 38,388	
被服費支出		609,000	630,452	△ 21,452	
教養娯楽費支出		408,000	421,860	△ 13,860	
日用品費支出		414,000	428,124	△ 14,124	
保育材料費支出		2,000	1,980	20	
本人支給金支出		1,565,000	1,618,997	△ 53,997	
水道光熱費支出		8,073,000	8,353,474	△ 280,474	
燃料費支出		5,000	4,728	272	
消耗器具備品費支出		1,743,000	1,803,550	△ 60,550	
保険料支出		1,028,000	1,063,780	△ 35,780	
貸借料支出		293,000	303,600	△ 10,600	
教育指導費支出		5,008,000	5,181,387	△ 173,387	
車輦費支出		525,000	543,529	△ 18,529	
雑支出		77,000	79,672	△ 2,672	
事務費支出		26,442,000	25,353,414	1,088,586	
福利厚生費支出(事務)		539,000	516,143	22,857	
職員被服費支出			444	△ 444	
旅費交通費支出		69,000	66,400	2,600	
研修研究費支出		84,000	80,640	3,360	
事務消耗品費支出		959,000	919,429	39,571	
印刷製本費支出(事務)		42,000	40,478	1,522	
修繕費支出		3,263,000	3,129,071	133,929	
通信運搬費支出		1,201,000	1,151,236	49,764	
会議費支出(事務)		12,000	11,263	737	
広報費支出(事務)		90,000	86,350	3,650	
業務委託費支出		18,317,000	17,562,504	754,496	
手数料支出		320,000	306,832	13,168	
土地・建物賃借料支出(事務)		188,000	180,660	7,340	
租税公課支出		48,000	45,900	2,100	
保守料支出		614,000	588,966	25,034	
諸会費支出		168,000	161,000	7,000	
雑支出		528,000	506,098	21,902	
雑支出(事務)	528,000	506,098	21,902		
その他の支出	978,000	1,174,803	△ 196,803		
利用者等外給食費支出	978,000	1,174,803	△ 196,803		
事業活動支出計(2)	163,560,000	166,896,127	△ 3,336,127		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	9,819,000	8,079,451	1,739,549		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)				
	支出				
固定資産取得支出		245,476	△ 245,476		
器具及び備品取得支出		245,476	△ 245,476		
施設整備等支出計(5)		245,476	△ 245,476		

×		施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)		△ 245,476	245,476
その他の活動による収支	収入	拠点区分間繰入金収入	101,616,000	120,939,331	△ 19,323,331
		その他の活動収入計(7)	101,616,000	120,939,331	△ 19,323,331
	支出	拠点区分間繰入金支出	69,248,000	83,424,440	△ 14,176,440
		その他の活動支出計(8)	69,248,000	83,424,440	△ 14,176,440
		その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	32,368,000	37,514,891	△ 5,146,891
	予備費支出(10)		—		
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	42,187,000	45,348,866	△ 3,161,866	
	前期末支払資金残高(12)				
	当期末支払資金残高(11) + (12)	42,187,000	45,348,866	△ 3,161,866	

若草地区(社会福祉)拠点区分 事業活動計算書  
(自)令和2年4月1日(至)令和3年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	児童福祉事業収益	173,959,330		173,959,330
	措置費収益	116,202,680		116,202,680
	事務費収益	91,961,610		91,961,610
	事業費収益	24,241,070		24,241,070
	その他の事業収益	57,756,650		57,756,650
	補助金事業収益(公費)	539,000		539,000
	受託事業収益(公費)	57,217,650		57,217,650
	サービス活動収益計(1)	173,959,330		173,959,330
サービス活動増減の部	費用			
	人件費	109,430,741		109,430,741
	職員給料	55,742,048		55,742,048
	職員賞与	6,681,888		6,681,888
	職員賞与引当金繰入	7,179,261		7,179,261
	非常勤職員給与	27,231,209		27,231,209
	退職給付費用	867,367		867,367
	法定福利費	11,728,968		11,728,968
	事業費	35,068,991		35,068,991
	給食費	13,489,470		13,489,470
	保健衛生費	1,144,388		1,144,388
	被服費	630,452		630,452
	教養娯楽費	421,860		421,860
	日用品費	428,124		428,124
	保育材料費	1,980		1,980
	本人支給金	1,618,997		1,618,997
	水道光熱費	8,353,474		8,353,474
	燃料費	4,728		4,728
	消耗器具備品費	1,803,550		1,803,550
	保険料	1,063,780		1,063,780
	貸借料	303,600		303,600
	教育指導費	5,181,387		5,181,387
	車輦費	543,529		543,529
	雑費	79,672		79,672
	事務費	25,353,414		25,353,414
	福利厚生費	516,143		516,143
	職員被服費	444		444
	旅費交通費	66,400		66,400
	研修研究費	80,640		80,640
	事務消耗品費	919,429		919,429
	印刷製本費	40,478		40,478
	修繕費	3,129,071		3,129,071
	通信運搬費	1,151,236		1,151,236
	会議費	11,263		11,263
	広報費	86,350		86,350
	業務委託費	17,562,504		17,562,504
	手数料	306,832		306,832
	土地・建物賃借料	180,660		180,660
	租税公課	45,900		45,900
	保守料	588,966		588,966
	諸会費	161,000		161,000
	雑費	506,098		506,098
	雑費	506,098		506,098
	減価償却費	761,751		761,751
	サービス活動費用計(2)	170,614,897		170,614,897
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	3,344,433		3,344,433
	サービス活動外増減の部	収益		
受取利息配当金収益		408		408
その他のサービス活動外収益		1,015,840		1,015,840
受入研修費収益		9,000		9,000
利用者等外給食収益		997,340		997,340
雑収益		9,500		9,500
雑収益	9,500		9,500	
サービス活動外収益計(4)	1,016,248		1,016,248	
費用				
その他のサービス活動外費用	1,174,803		1,174,803	
利用者等外給食費	1,174,803		1,174,803	
サービス活動外費用計(5)	1,174,803		1,174,803	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△158,555		△158,555	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,185,878		3,185,878	

特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益	120,939,331	120,939,331
		拠点区分間固定資産移管収益	3,894,635	3,894,635
		特別収益計(8)	124,833,966	124,833,966
費用		拠点区分間繰入金費用	86,471,879	86,471,879
		特別費用計(9)	86,471,879	86,471,879
		特別増減差額(10) = (8) - (9)	38,362,087	38,362,087
当期活動増減差額の部		当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	41,547,965	41,547,965
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)		
		当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	41,547,965	41,547,965
活動増減差額の部		基本金取崩額(14)		
		その他の積立金取崩額(15)		
		その他の積立金積立額(16)		
		次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	41,547,965	41,547,965

若草地区（社会福祉）拠点区分 貸借対照表  
令和 3年 3月31日現在

第三号第四様式

(単位:円)

資産の部			負債の部				
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	53,039,892		53,039,892	流動負債	14,870,287		14,870,287
現金預金	52,448,976		52,448,976	事業未払金	7,526,026		7,526,026
未収補助金	539,000		539,000	預り金	165,000		165,000
前払費用(合計)	51,916		51,916	負引当金	7,179,261		7,179,261
固定資産	3,378,360		3,378,360	固定負債			
基本財産				負債の部合計	14,870,287		14,870,287
その他の固定資産	3,378,360		3,378,360	純資産の部			
車両運搬具	3,116,649		3,116,649	基本金			
器具及び備品	243,431		243,431	国庫補助金等特別積立金			
長期前払金	18,280		18,280	その他の積立金			
				次期繰越活動増減差額	41,547,965		41,547,965
				(うち当期活動増減差額)	41,547,965		41,547,965
				純資産の部合計	41,547,965		41,547,965
資産の部合計	56,418,252		56,418,252	負債及び純資産の部合計	56,418,252		56,418,252